

# 中学歴史プリント（過去問類似）

## 古墳時代

名前

得点

/11

問1 大阪府堺市に位置する大仙古墳（仁徳天皇陵古墳）が属しており、周辺の古墳とともに2019年に世界文化遺産に登録された古墳群の名称として正しいものはどれか。（2020年 三重公立入試 類似）

1. 吉野ヶ里遺跡群                      2. 三内丸山遺跡群                      3. 百舌鳥・古市古墳群                      4. 登呂遺跡群

問2 4世紀ごろから大和政権と密接な関係を築き、朝鮮半島の南西部に位置していた国を何とといいますか。この国は、五経博士による儒教の伝達や、日本への仏教公伝など、大陸文化を日本へ伝える窓口としての役割を果たしました。（2020年 熊本県公立入試 類似）

1. 百濟                      2. 新羅                      3. 高句麗                      4. 魏

問3 古墳時代、朝鮮半島から伝えられた技術を用いて作られた土器があります。斜面を利用した穴窯（あながま）の中で、1000度以上の高温で焼き締められた、灰色で硬質な特徴を持つ土器の名称を答えなさい。（2021年 群馬県公立入試 類似）

1. 須恵器                      2. 土師器                      3. 弥生土器                      4. 縄文土器

問4 3世紀後半から古墳時代にかけて造られた、円形の後円部と方形（四角形）の前方部を組み合わせた、上空から見ると鍵穴のような形をしている古墳の名称を答えなさい。（2018年 長崎県公立入試 類似）

1. 前方後円墳                      2. 円墳                      3. 方墳                      4. 積石塚

問5 埼玉県の稲荷山古墳から出土した鉄剣には、当時のヤマト政権（ヤマト王権）の支配者の呼び名が刻まれています。この鉄剣の銘文に見られる、当時の最高権力者の称号として正しいものを選びなさい。（2016年 高知公立入試 類似）

1. 大王                      2. 天皇                      3. 皇帝                      4. 関白

問6 日本の古墳時代にあたる4世紀から6世紀ごろ、朝鮮半島では3つの国家が互いに勢力を競い合っていました。この3つの国家の組み合わせとして正しいものを次から選びなさい。（2024年 滋賀公立入試 類似）

1. 高句麗・百濟・新羅                      2. 魏・呉・蜀                      3. 隋・唐・宋                      4. 渤海・高麗・新羅

問7 大和政権が朝鮮半島や中国大陸から移り住んだ人々を厚遇し、積極的に組織へ組み込んだ理由として、最も適切な説明はどれですか。（2023年 新潟県公立入試 類似）

1. 大陸の優れた土木技術、金属加工、文字の知識などを取り入れ、政権の支配力を強めるため                      2. 狩猟採集中心の生活から、初めて稲作を中心とする社会へと移行させる必要があったため                      3. 地方の豪族が持っていた鉄器の製造技術を独占し、天皇の権威を否定させるため                      4. 遣唐使を派遣する代わりに、大陸の役人を招いて日本の政治制度をすべて中国式に改めるため

問8 4世紀から7世紀頃にかけて、朝鮮半島から日本列島へ移り住み、大陸の高度な技術や文化を伝えた人々を何と呼びますか。（2021年 和歌山公立入試 類似）

1. 渡来人                      2. 防人                      3. 遣隋使                      4. 御家人

問9 3世紀ごろ、倭の女王である卑弥呼が使いを送った中国の国と、当時その国と勢力を争っていた国の組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2016年 和歌山公立入試 類似）

1. 魏 — 呉・蜀                      2. 秦 — 楚・斉                      3. 隋 — 陳・北周                      4. 唐 — 吐蕃・新羅

問10 大阪府堺市に位置し、三重の堀に囲まれた巨大な鍵穴のような形状を持つ、日本最大級の面積を誇る古墳の名称として正しいものを選びなさい。（2018年 長崎県公立入試 類似）

1. 大仙（大仙陵）古墳                      2. 稲荷山古墳                      3. 江田船山古墳                      4. 高松塚古墳

問11 4世紀ごろ、近畿地方の有力な豪族たちが中心となって組織した大和政権において、各地の豪族を従えていた最高権力者の称号は、当時何と呼ばれていましたか。（2024年 熊本県公立入試 類似）

1. 大王（おおきみ）                      2. 将軍                      3. 執権                      4. 天皇

## 答え合わせ・解説

問1	答え 3 百舌鳥・古市古墳群	大仙古墳は、大阪府堺市の「百舌鳥（もず）古墳群」を代表する古墳です。隣接する羽曳野市・藤井寺市の「古市（ふるいち）古墳群」とともに、古代日本の国家形成過程や階層社会を象徴する物証として評価され、「百舌鳥・古市古墳群 ―古代日本の墳墓群―」として世界文化遺産に登録されました。
問2	答え 1 百済	朝鮮半島の南西部に位置した百済は、半島の主導権争いの中で大和政権と友好関係を深めました。この交流を通じて、漢字、儒教、仏教といった高度な大陸文化が日本に導入され、日本の古代国家の形成に大きな影響を与えました。
問3	答え 1 須恵器	古墳時代には朝鮮半島から渡来人によって新しい製作技術が伝えられました。それまでの日本列島で伝統的につくられてきた、野焼きで赤褐色の土師器に対し、須恵器は密閉された窯を用いて高温で焼成されるため、灰色で非常に硬い仕上がりになります。この技術革新により、より実用的で堅牢な容器の生産が可能になりました。
問4	答え 1 前方後円墳	古墳時代を代表する墓の形式であり、円形と方形を組み合わせた独特の形状が特徴です。当時の有力者の権力の大きさを示す象徴として、近畿地方を中心に全国各地へ広がりました。
問5	答え 1 大王	古墳時代のヤマト政権において、最高権力者は「大王（おおきみ）」と呼ばれていました。埼玉県の稲荷山古墳から出土した鉄剣には「ワカタケル大王」の名が刻まれており、この称号が当時の支配者を表していたことを示しています。「天皇」という称号が公式に使われ始めたのは、7世紀後半の天武天皇・持統天皇の時代からであると考えられています。
問6	答え 1 高句麗・百済・新羅	朝鮮半島では、北部の高句麗、南西部の百済、南東部の新羅の3校が対立し、抗争を繰り返していました。この情勢は当時の日本（倭）の外交や技術導入にも大きな影響を与え、日本は主に百済や加羅（加耶）の地域と結びついて行動していました。
問7	答え 1 大陸の優れた土木技術、金属加工、文字の知識などを取り入れ、政権の支配力を強めるため	大和政権は、渡来人が持つ先進的な技術（鉄器製作、灌漑などの土木、織物）や知識（漢字による記録、儒教、仏教）を独占・管理することで、他の有力豪族に対して優位に立とうとしました。これらの技術は、巨大古墳の造営や農地の拡大、組織的な統治に欠かせないものでした。
問8	答え 1 渡来人	朝鮮半島での戦乱などを背景に、4世紀から7世紀頃にかけて日本列島へ移住した人々です。彼らは大和政権（ヤマト王権）に仕え、漢字、儒教、仏教のほか、須恵器の製作技術や土木、養蚕、機織りなどの高度な技術を伝え、古代日本の国家形成に大きな影響を与えました。
問9	答え 1 魏 ― 呉・蜀	卑弥呼が使いを送った相手は、中国大陸の北部に位置した「魏」という国です。当時の中国大陸は、北部の魏、南東部の呉、南西部の蜀の三つの勢力が争っており、この複雑な国際情勢の中で、邪馬台国は魏との外交関係を築くことで自国の立場を安定させようとした。
問10	答え 1 大仙（大仙陵）古墳	堺市にあるこの古墳は、仁徳天皇の墓とも伝えられている日本最大の前方後円墳です。三重の堀に囲まれたその巨大な規模は、当時の大王（おおきみ）が持っていた強大な権力を物語っています。
問11	答え 1 大王（おおきみ）	古墳時代のヤマト政権（ヤマト王権）において、近畿地方を中心とした支配を広げた最高権力者は「大王」と呼ばれました。この称号は、7世紀後半ごろから「天皇」という言葉が定着するまで、中国の王朝との外交や国内の統治において用いられました。将軍や執権は武家政権の役職であり、時代の異なる用語です。